

【宇摩圏域】

表2 各構想区域における病床の機能区分ごとの医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	74.1	98.8	38.5	51.3			
急性期	277.6	355.9	196.7	252.1			
回復期	283.0	314.4	227.7	253.0			
慢性期	(A)	132.3	143.8	102.0	110.9		
	(B)	171.6	186.6	138.3	150.3		
	(特)	201.2	218.7	165.3	179.6		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-1 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<がん>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	19.3	25.8	0.0	0.0			
急性期	39.2	50.2	17.0	21.8			
回復期	27.0	30.0	0.0	0.0			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-2 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<急性心筋梗塞（MDC05その他循環器系疾患含む）>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0			
急性期	24.1	30.8	14.3	18.4			
回復期	14.9	16.6	0.0	0.0			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-3 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<脳卒中>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0			
急性期	18.3	23.4	15.5	19.9			
回復期	0.0	0.0	0.0	0.0			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

【新居浜・西条圏域】

表2 各構想区域における病床の機能区分ごとの医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	178.0	237.3	147.2	196.3			
急性期	642.9	824.2	586.2	751.5			
回復期	610.1	677.9	540.9	600.9			
慢性期	(A)	494.5	537.5	455.9	495.6		
	(B)	570.6	620.2	532.2	578.5		
	(特)	598.3	650.3	561.7	610.6		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-1 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<がん>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	39.7	53.0	22.4	29.9			
急性期	95.7	122.6	64.0	82.1			
回復期	78.0	86.7	54.3	60.3			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-2 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<急性心筋梗塞（MDC05その他循環器系疾患含む）>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	20.1	26.9	17.0	22.7			
急性期	49.7	63.7	46.4	59.4			
回復期	32.9	36.5	31.5	35.0			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-3 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<脳卒中>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0			
急性期	36.0	46.1	36.5	46.8			
回復期	27.9	31.0	28.6	31.8			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

【今治圏域】

表2 各構想区域における病床の機能区分ごとの医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	(当該構想区域に居住する患者の医療需要)		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの(①)		病床の必要量(必要病床数)(①を基に病床利用率等により算出される病床数)
			(人/日)	(床)	(人/日)	(床)	
高度急性期	118.8	158.4	89.3	119.1			
急性期	532.2	682.3	456.1	584.8			
回復期	636.7	707.5	547.1	607.9			
慢性期	(A)	268.1	291.5	207.4	225.5		
	(B)	339.9	369.5	275.6	299.6		
	(特)	398.2	432.8	330.0	358.7		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-1 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<がん>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	(当該構想区域に居住する患者の医療需要)		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの(①)		病床の必要量(必要病床数)(①を基に病床利用率等により算出される病床数)
			(人/日)	(床)	(人/日)	(床)	
高度急性期	27.3	36.4	13.6	18.1			
急性期	62.8	80.5	35.5	45.5			
回復期	57.4	63.7	34.9	38.8			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-2 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<急性心筋梗塞（MDC05その他循環器系疾患含む）>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	(当該構想区域に居住する患者の医療需要)		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの(①)		病床の必要量(必要病床数)(①を基に病床利用率等により算出される病床数)
			(人/日)	(床)	(人/日)	(床)	
高度急性期	11.5	15.3	0.0	0.0			
急性期	32.5	41.7	28.0	35.8			
回復期	28.8	32.0	25.9	28.7			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-3 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<脳卒中>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	(当該構想区域に居住する患者の医療需要)		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの(①)		病床の必要量(必要病床数)(①を基に病床利用率等により算出される病床数)
			(人/日)	(床)	(人/日)	(床)	
高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0			
急性期	33.2	42.5	32.2	41.3			
回復期	30.0	33.4	28.8	32.1			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

【松山圏域】

表2 各構想区域における病床の機能区分ごとの医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	461.7	615.6	584.9	779.9			
急性期	1553.7	1991.9	1815.5	2327.6			
回復期	1852.0	2057.8	2153.5	2392.8			
慢性期	(A)	1516.5	1648.4	1708.6	1857.2		
	(B)	1696.3	1843.8	1895.5	2060.3		
	(特)	—	—	—	—		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-1 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<がん>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	113.2	150.9	171.5	228.7			
急性期	220.9	283.2	330.0	423.1			
回復期	194.6	216.2	281.1	312.3			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	—	—	—	—		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-2 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<急性心筋梗塞（MDC05その他循環器系疾患含む）>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	51.4	68.5	62.8	83.7			
急性期	115.9	148.6	134.4	172.3			
回復期	73.1	81.2	84.1	93.4			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	—	—	—	—		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-3 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<脳卒中>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	24.8	33.0	26.2	34.9			
急性期	94.0	120.5	97.3	124.7			
回復期	73.1	81.3	75.8	84.3			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	—	—	—	—		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

【八幡浜・大洲圏域】

表2 各構想区域における病床の機能区分ごとの医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	95.1	126.8	44.0	58.6			
急性期	379.1	486.0	264.5	339.1			
回復期	624.0	693.3	491.6	546.2			
慢性期	(A)	342.3	372.1	264.9	287.9		
	(B)	382.4	415.7	300.5	326.7		
	(特)	409.1	444.7	323.8	352.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-1 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<がん>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	21.7	29.0	0.0	0.0			
急性期	46.3	59.4	10.5	13.5			
回復期	44.5	49.4	14.6	16.2			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-2 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<急性心筋梗塞（MDC05その他循環器系疾患含む）>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	11.1	14.8	0.0	0.0			
急性期	27.8	35.7	18.2	23.3			
回復期	26.9	29.9	21.1	23.5			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-3 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<脳卒中>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0			
急性期	22.7	29.1	19.2	24.6			
回復期	25.6	28.4	22.9	25.4			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	0.0	0.0	0.0	0.0		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

【宇和島圏域】

表2 各構想区域における病床の機能区分ごとの医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	86.3	115.1	89.8	119.7			
急性期	326.3	418.3	338.8	434.4			
回復期	408.5	453.9	404.5	449.4			
慢性期	(A)	264.5	287.5	258.0	280.5		
	(B)	282.3	306.9	275.4	299.4		
	(特)	—	—	—	—		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-1 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<がん>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	19.0	25.3	15.9	21.2			
急性期	42.0	53.8	37.6	48.2			
回復期	39.0	43.3	37.0	41.1			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	—	—	—	—		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-2 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<急性心筋梗塞（MDC05その他循環器系疾患含む）>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	11.5	15.3	11.7	15.5			
急性期	29.2	37.4	29.9	38.4			
回復期	21.5	23.9	22.2	24.6			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	—	—	—	—		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援

表3-3 主な疾病別の医療需要に対する医療供給（医療提供体制）の状況<脳卒中>
推計年度 平成37年（2025年）

	2025年における医療需要		2025年における医療供給（医療提供体制）				
	（当該構想区域に居住する患者の医療需要）		現在の医療提供体制が変わらないと仮定した場合の他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの※		将来のあるべき医療提供体制を踏まえ他の構想区域に所在する医療機関により供給される量を増減したもの（①）		病床の必要量（必要病床数）（①を基に病床利用率等により算出される病床数）
			（人/日）	（床）	（人/日）	（床）	
高度急性期	0.0	0.0	0.0	0.0			
急性期	21.2	27.2	23.1	29.6			
回復期	19.6	21.8	21.0	23.3			
慢性期	(A)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(B)	0.0	0.0	0.0	0.0		
	(特)	—	—	—	—		

※ 高度急性期、急性期、回復期及び慢性期については、厚生労働省がデータ提供の技術的支援